

## 診療放射線技師

放射線科主任 市村賢一

皆さんは『診療放射線技師』という職名をご存知でしょうか。医療職の中で医師や看護師のように馴染みのある職業ではないかも知れませんが、当院のような病院の多くに在籍し、皆さんの身近なところで仕事をしています。一般的には「レントゲン技師」と呼ばれることが多いのですが、正式には『診療放射線技師』といえます。主に放射線や磁石を用いた医療機器を扱う専門家で、医師の指示の下、検査（一般X線撮影、CT、MRI、マンモグラフィ、骨塩定量など）を行い、診療に役立つ画像情報を提供しています。

また、皆さんが安心と理解をもつて、できる限り苦痛なく検査を受けていただけるようにすることも診療放射線技師の役割の一つです。例えば胸のレントゲンを撮るにしてもさまざまな方法があり、その中ででき

る限り苦痛なく撮影でき、最適な画像が得られる方法を患者さん一人ひとりに合わせて行います。また、CT撮影を行う場合も「どんな検査をするのか」「放射線は大丈夫なのか」など、皆さんが不安を感じないように具体的な検査の説明をしっかり行い、理解していただくよう努めています。

当院の放射線科では男性6人、女性1人の診療放射線技師が勤務しており、時代と共に急速に発達していく医療技術に対応していけるよう日々勉強を続けています。そして皆さんにできる限り安全で快適に検査を受けていただけるよう、私たちが学んだ医療技術を現場で活かしたいと考えています。

皆さんにとって『診療放射線技師』がもっと身近な存在となり、皆さんから「技師さん」と気軽に声をかけてもらえるような存在になればいいなど放射線科一同願っています。



## Cooking



第2次健康たわらもと21  
第2次田原本町食育推進計画

### 低エネルギーの食事で 肥満予防!

#### 作り方

- 1 エリンギは、横半分に切り、縦に手で裂く。しめじ、えのきは石づきをとり、食べやすい大きさに切る。
- 2 アルミホイルを広げ、1をのせ、酒、塩をふりかける。
- 3 フライパンに水80ccを入れ、2を並べ、ふたをして弱火で約5分加熱する。
- 4 Aの調味料を混ぜ合わせる。
- 5 3を皿に盛り付け、アルミホイルを開けてねぎを散らし、4を添える。

エネルギーの過剰摂取は、血液中のブドウ糖がエネルギーとして利用されないため、血液中に増え、血糖値が高くなり、多尿、疲れやすい、だるいなどの糖尿病の症状がみられるようになります。また、糖尿病は血管病ともいわれ、血液中に増えた糖が血管を傷つけ、動脈硬化を促進させます。その結果、糖尿病性網膜症、糖尿病性腎症、壊疽など命を脅かすさまざまな合併症を引き起こします。

エネルギーの過剰摂取に注意し、肥満を予防することが大切です。



### きのこのホイル焼き

1人分エネルギー：23kcal

#### 材料（2人分）

- ▶ エリンギ…1 / 2パック
- ▶ しめじ…1 / 2パック
- ▶ えのき…1 / 2パック
- ▶ 青ねぎ（小口切り）…小さじ1
- ▶ 酒…小さじ1
- ▶ 塩…少々
- A ▶ ポン酢…大さじ2
- ▶ ゆずこしょう…小さじ1 / 2

## 無料相談窓口

相談名	日時	場所	内容	その他
<b>無料税務相談 (予約制)</b>	10月17日(水) 午後1時～4時 (1人30分以内)	町役場1階 1C相談室	国税に関する一般的な税務相談	対象=税理士に依頼していない人 担当=近畿税理士会桜井支部所属の税理士 申込 税務課課税第一係 ☎ 34-2112 ☎ 近畿税理士会桜井支部事務局 ☎ 41-6477
<b>行政相談</b>	10月18日(木) 午後1時～4時	町役場2階 2B相談室	国の行政全般についての不満、要望などの相談	担当=行政相談委員 ☎ 住民保険課戸籍住民相談係 ☎ 34-2087
<b>人権相談</b>	10月18日(木) 午後1時～4時	町役場2階 201会議室	人権問題にかかわる困りごと相談	担当=人権擁護委員 ☎ 住民保険課戸籍住民相談係 ☎ 34-2087
<b>消費生活相談</b>	毎週火・金曜日 午前10時～午後3時	町役場1階 1C相談室	商品やサービスに関する相談	担当=消費生活専門相談員 相談方法=面談・電話 ☎ 住民保険課戸籍住民相談係 ☎ 32-2901 (内線174)
<b>中中和法律相談センター (予約制)</b>	11月2日(金) 午後1時～4時 (1人30分程度)	町役場2階 2B相談室	弁護士による法律相談	申込開始日時=10月19日(金)午前9時30分～ ☎・予約 奈良弁護士会 (☎ 0742-22-2035 / 午前9時30分～午後5時 / 土・日曜日、祝日を除く) ※中中和各地でも相談を実施しています。
<b>青少年悩みごと相談 (予約制)</b>	毎週水・金曜日 午前10時～午後4時	青垣生涯学習センター 総合事務室	自分の子どもや地域の青少年にかかわる相談	担当=社会教育指導員 ☎・予約 青垣生涯学習センター (生涯教育課) ☎ 32-6193
<b>やすらぎ相談室 通常相談 (予約制)</b>	毎週水・金曜日 午前10時～午後4時	青垣生涯学習センター 総合事務室	集団生活に適応が困難な幼児、小・中学生と保護者のための相談	担当=社会教育指導員 ☎・予約 青垣生涯学習センター (生涯教育課) ☎ 32-6193
<b>やすらぎ相談室 特別相談 (予約制)</b>	10月24日(水) 午前10時～午後4時	青垣生涯学習センター 総合事務室	集団生活に適応が困難な幼児、小・中学生と保護者、学級担任、関係教員のための専門的な相談	担当=臨床心理士 ☎・予約 10月17日(水)までに、青垣生涯学習センター (生涯教育課 / ☎ 32-6193) へ。
<b>若者自立のための無料相談 (予約制)</b>	10月25日(木) 午前10時～正午	町役場1階 1C相談室	さまざまな理由で働くことが困難な若者や、その家族のための相談 (厚生労働省委託事業)	☎・予約 若者サポートステーションやま ☎ 44-2055
<b>生活自立相談、くらしの家計相談会 (予約制、空きがあれば当日可)</b>	10月24日(水) 午後1時～4時	町役場2階 2B相談室	生活や経済的に困りの人への相談支援。家計についての悩みごとを、ファイナンシャルアドバイザーと相談支援員がお受けします。	☎・予約 県中和・吉野生活自立サポートセンター (☎ 0120-85-1225 / 午前9時～午後5時 / 土・日曜日、祝日を除く) ☎ 29-0176
<b>心配ごと相談 (予約制、空きがあれば当日可)</b>	10月25日(木) 午後1時～4時	町社会福祉協議会2階 相談室	家庭問題、財産など生活上の悩みの相談	担当=民生児童委員ほか ☎ 町社会福祉協議会 ☎ 34-2118

## てんいち先生

※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

